



## シニア人材活躍支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度	
事業実施方法	直営・委託												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 革新と創造で伸びゆく福井の企業 ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略 ]						
[事業目的]													
<p>社会の多様なニーズに応じたシニアの活躍を支援するため、社会参加に関する相談の総合窓口を設置するとともに、長年企業に勤め、専門的な技術や経験を有する原則60歳以上のシニア人材を活用することにより、県内中小企業が求める人材を確保する。</p> <p>また、シニア向けに就業意欲を喚起するセミナーと就職面接会を開催することで、県内企業の人材確保に資する。</p>													
[事業内容]													
<p>1 シニア人材活躍支援センターの運営</p> <p>①就職コーディネーターによるシニア人材と企業のマッチング</p> <p>②シニア人材登録説明会の開催</p> <p>③シニア人材バンクシステムの管理運営</p> <p>2 就業意欲を喚起するセミナーと就職面接会を開催</p> <p>①働く必要性を伝え、就業意欲の向上を図るセミナー</p> <p>②県内企業の人材確保のための就職面接会</p>													
[受益者] 60歳以上のシニア世代						[想定される受益者数] 320人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
シニア人材活躍支援センターにおいて、シニア人材と企業のマッチングを行い、企業の人材確保につなげた。			・事務費の見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 76			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## シニア人材活躍支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H27 年度 経過年数 5 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営・委託												
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	11,304	1,833		(諸) 511		8,960		地方創生推進交付金、保険料被保険者負担金					
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移			13,746	9,710	8,619	11,380	11,304	・事務費の見直し					
2月現計予算額の推移			13,046	7,788	7,437	10,249							
決算額の推移			12,067	6,643	6,574								
前年度までの 主な増減理由	H28→H29 お試し就業体験の廃止 H29→H30 シニア人材活躍支援助成制度の廃止 シニア向けセミナーと就職面接会事業を整理統合												
[成果指標等の推移]													
区 分			27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	マッチング数	(目標)	(15)	(30)	(35)	(40)	(45)	2~3件/月を目標					
		実績	19	40	45								
活動指標	利用件数	(目標)	(500)	(1,000)	(1,100)	(1,200)	(1,300)	80~100件/月を目標					
		実績	667	2,191	2,675								
他県の状況	○富山県 ・「富山シニア専門人材バンク」を設置 ・55歳以上を対象 ・ハローワークと連携し、委託により実施  ○石川県 ・「高齢者ジョブサポート石川」を設置 ・ILAC(いしかわ就職・定住総合サポートセンター)にて、就業支援講座と連動したマッチングイベントを実施 ・55歳以上を対象					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 障害者等就業体験支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美			
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献 ]				関連する県の計画等		[ ]								
[事業目的]															
<p>発達障害や精神障害、知的障害者等の一般企業への就職を支援するため、短期の就業体験を実施し、実社会に触れる機会を提供するとともに、受入企業の開拓を行うことにより、障害者雇用に対する企業の理解を深め、障害者の職業的自立と雇用の安定を図る。</p>															
[事業内容]															
<p>短期の就業体験を継続して実施し、既存の制度（トライアル雇用、委託訓練等）につなげていくことにより、一般企業への就労を支援する。</p> <p>体験期間 : 3日から2週間程度            対象者 : 企業への就職を希望している障害者等            支援内容 : ①受入企業へは謝金（1,000円／人・日）、障害者等へは受講手当（700円／人・日）を支給            ②就業体験中の事故に備え、損害保険等に加入（保険料を負担）</p>															
[受益者] 企業への就労を希望する障害者						[想定される受益者数] 約4,000人(ハローワーク新規求職申込件数、A型・B型事業所就労者数)									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
障害者雇用促進支援員（3名）が就業体験受入企業の開拓等を行い、企業での就業体験を実施した。								<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 障害者等就業体験支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	県				事務区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H32 年度
事業実施方法	委託													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,069				1,069									
[予算額の推移等]												(単位：千円)		
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		1,059	1,059	1,059	1,059	1,069								
2月現計予算額の推移		1,059	1,059	1,059	1,469									
決算額の推移		820	786	960										
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	障害者雇用率 (目標)		(2.33%)	(2.34%)	(2.35%)	(2.36%)	障害者雇用率を27年度の2.32%から増加							
	実績	2.32%	2.31%	2.40%										
活動指標	就業体験者数 (目標)	(75)	(75)	(75)	(75)	(75)	27年度の就業体験者数60名を超える人数を維持							
	実績	60	58	83										
他県の状況	富山県 委託により支援員1名を配置、3日間から1か月間の就業体験事業を実施  石川県 委嘱により支援員1名を配置、1か月以内の就業体験事業を実施					関連事業の有無・役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 障害者等雇用促進支援事業 (役割分担)  障害者雇用促進支援員を配置し、 ・就業体験受入企業の開拓、障害者とのマッチング ・障害者や企業からの就業に関する相談、助言、定着促進						

## 若年無業者（ニート）自立支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美	
事業主体	福井県				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度	
事業実施方法	委託、直営												
補助率	—												
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ 第10次福井県職業能力開発計画 ]						
[事業目的]													
若年無業者（ニート）の就労支援のため、総合的な相談窓口を運営するとともに、関係機関の連携・協力によりニートの自立を支援する。 (※若年無業者（ニート）＝15歳～35歳で、学校に行かず、仕事に就かず、家事もせず、職業訓練もしていない人)													
[事業内容]													
<p>(1) 相談窓口の開設（予算外：厚生労働省委託事業 H18～） ・厚労省から委託を受けた団体が、相談窓口を開設し、若年無業者の保護者等や本人に対する相談、助言、専門機関への誘導等を実施</p> <p>(2) 相談窓口におけるプログラム等の実施 ・臨床心理士による適職診断、働き方シミュレーション等、一人ひとりの状況に応じたきめ細かな支援を実施</p> <p>(3) 保護者対象のセミナーの開催</p> <p>(4) 就職率の向上とミスマッチ防止のため、求人企業の情報収集と開拓を行い、サポステ利用者の適性、希望条件とのマッチングを実施</p> <p>(5) 若年無業者対策を有効に進めるため、関係者で構成する連絡協議会を設置し、情報交換や対策の検討を実施</p>													
[受益者] 県内の若年無業者						[想定される受益者数] 約2,400人							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況		出張相談会の開催において、会場提供や相談対応などで連携					
[事業の評価]													
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価					
若年無業者一人ひとりの状況に応じて、キャリアカウンセラーによるキャリア相談（国直接事業）に併せ、臨床心理士による心理カウンセリングやグループワークなどの自立支援プログラム、職場見学や労働体験などのジョブトレーニング、適正に応じたマッチング等を行うことにより、若者を就職につなげた。 また、ニート化未然防止のため、高校等を訪問し、中退しそうな生徒や就職に向け課題の多い生徒等の把握を行い、学校と連携して就職に向けた個別面談や面接練習、就職ミニセミナー等を実施。				事業の目的と効果を重視した事業の見直し ・臨床心理士の活用方法等について見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額		
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 395		
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他			

## 若年無業者（ニート）自立支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美	
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H18 年度 経過年数 14 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	委託、直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	17,158				17,158							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		23,066	23,578	23,538	17,553	17,158	事業の目的と効果を重視した事業の見直し ・臨床心理士の活用方法等について見直し					
2月現計予算額の推移		20,767	20,014	23,538	17,553							
決算額の推移		18,574	18,994	21,443								
前年度までの 主な増減理由	H29→H30 人件費の見直し											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	進路決定者数 (目標) 実績	(90) 70	(70) 65	(75) 52	(72)		※進路決定…厚生労働省基準(「雇用保険被保険者資格を取得し得る就職」H27から厳格化) 目標値は、実績等から厚生労働省が決定					
活動指標	相談件数 (来所・電話・メール) 実績	(2,200) 1,824	(2,000) 2,186	(2,000) 2,071	(2,000)							
他県の状況	厚生労働省事業において、全都道府県に展開(全国175箇所) (各立地自治体が、地域の実情に応じた上乘せ事業で支援)				関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)					

## 人材確保支援センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美			
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年度)	H33 年度			
事業実施方法	委託														
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン	[ 元気な産業 ]	[ 革新と創造で伸びゆく福井の企業 ]		関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略 ]								
[事業目的]															
県内企業の人手不足に対応するため、人材確保支援センターを設置し、高齢者や女性など多様な人材が活躍できる環境づくりを支援する。また、県外大学と県内企業のつながりを強化することで、県内における若年人材の確保を強化する。															
[事業内容]															
<p>人材確保支援センター運営</p> <p>(1) 企業の人材確保に関する相談窓口の設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 中小企業診断士が企業の課題に応じた人材確保・活用策を提案</li> <li>・ 求職者支援機関（シニア人材活躍支援センター等）と連携し、求職者とのマッチングを実施</li> </ul> <p>(2) 企業向けセミナーの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 採用力向上や多様な人材の雇用に関するセミナー</li> </ul> <p>(3) 県外大学と県内企業の面談会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 県外大学のキャリアセンターと県内企業の採用担当者との面談会を開催し、企業による県外での採用活動を促進</li> </ul> <p>(4) 若者の就職支援に関するアドバイスの実施</p>															
[受益者] 県内の企業						[想定される受益者数] 約1,000社									
前事業の有無・実績	<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)					市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
新たに人材確保支援センターを設置した。また、専門相談員、人材確保推進員が企業訪問等により企業の課題に応じた人材確保・活用策を提案し、求職者支援機関と連携したマッチングを支援した。				施設賃借料の見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
								<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,205				
								<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					



## 人材確保支援センター運営事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	一部内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務		■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度	
事業実施方法	委託					□ 法定受託事務							事業 区分
補助率	—												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	57,700	28,850			28,850	地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移					58,905	57,700	施設賃借料の見直し						
2月現計予算額の推移					56,875								
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	センターの支援を受けた企業 (目標) 実績				(1,000)	(1,000)	人材確保推進員が支援する企業の数 (延べ数、1人あたり500社)						
活動指標	セミナー参加企業数 (目標) 実績				(270)	(180)	セミナー1回あたり90社を目標 (計2回開催) (延べ数)						
他県の状況	石川県 ・ILACに女性ジョブサポート石川、高齢者ジョブサポート石川を開設 ・女性や高齢者の就業促進やを図る働きやすい環境づくりに関するセミナーを企業向けに開催 ・コンサルタントの派遣、業務切り出し支援を実施  富山県 ・ヤングジョブ富山において、企業向けに人材確保に関するセミナーを開催					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 シニア人材活躍支援事業 (役割分担)  ・シニア人材活躍支援事業：求職者の相談対応 ・人材確保支援センター運営事業：求人企業の相談対応					

## ユニーク採用活動応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美	
事業主体	県内の業界団体、県内企業のグループ（2社以上）				事務 区 分	■ 自 治 事 務  □ 法 定 受 託 事 務	事 業 区 分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度	
事業実施方法	補助							<input checked="" type="checkbox"/> 補助金					
補助率	1/2							<input type="checkbox"/> その他					
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な産業 ] 政 策 [ 革新と創造で伸びゆく福井の企業 ]				関連する県の計画等		[ ]						
[事業目的]													
<p>業界団体や県内企業等が、人材確保を目的として新たに取り組む採用活動で、他の企業のモデルとなるような取組みを支援することにより県内企業の人材確保を図る。</p>													
[事業内容]													
<p>実施主体：県内の業界団体、県内企業のグループ（2社以上）            補助率：対象経費の2分の1（限度額25万円）            補助件数：4件</p> <p>（対象事業）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学生、女性、高齢者、障害者等を対象に行う採用活動</li> <li>・ 新たな取組みで、個々の企業のアイデアを活かした他の企業のモデルとなるようなもの</li> </ul>													
[受益者] 県内の企業						[想定される受益者数] 8社							
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 （実績）				市町との連携状況							
[事業の評価]													
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価						
県内企業が新たに取り組む採用活動に対し補助を行うことで、企業の人材確保を支援した。			補助件数の見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額			
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 1,500			
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他				

## ユニーク採用活動応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	県内の業界団体、県内企業のグループ（2社以上）				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 （見直し年 度）	H33 年度
事業実施方法	補助													
補助率	1/2													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	1,000	500			500	地方創生推進交付金								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移					2,500	1,000	補助件数の見直し							
2月現計予算額の推移					1,589									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	新たな採用活動を行った 企業数 (目標) 実績				(20)	(8)	補助団体1件あたり2社以上							
活動指標	補助団体件数 (目標) 実績				(10)	(4)								
他県の状況	石川県、富山県には同様の補助金制度なし				関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 人材確保支援センター運営事業 （役割分担）  ・人材確保支援センターによる県内企業向け補助金制度の周知							

## U・Iターン人材開拓事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美		
事業主体	県内企業				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業 開始 年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営、委託、補助													
補助率	8/10													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 人口減少に歯止めをかける徹底戦略 ]				関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略 ]							
[事業目的]														
県内企業の新分野進出や新製品開発等の中核となる人材の確保を支援することにより、若者に魅力ある産業を創出する。														
[事業内容]														
(1) 新分野進出等に対する企業への補助 県内企業が新分野進出や新製品開発等の事業を実施するために、その中核となる人材をU・Iターン採用した場合、その人件費を補助 補助対象企業：県内に本社機能を有する事業者（製造業、IT） 対象者：実務経験を有し、県外企業を離職し移住してくる者 対象経費：新規雇用に必要な人件費 補助対象期間：新規雇用を開始した日から起算して6か月以内 補助率：8/10      補助上限額：3,000千円      対象者数：20名														
(2) 企業向けセミナー U・Iターン者の中途採用経験のない県内企業の人事担当者に対するセミナーの実施														
[受益者] 県内企業						[想定される受益者数] 50社								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
							<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了					
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## U・Iターン人材開拓事業

区分	新規	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	県内企業					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H31 年度 経過年数 1 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H33 年度
事業実施方法	直営、委託、補助												
補助率	8/10												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等							
予算額	60,966	48,772			12,194	地域活性化雇用創造プロジェクト補助金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移						60,966							
2月現計予算額の推移													
決算額の推移													
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	補助制度を利用した就職者数 (目標) 実績					(20)	補助対象者数						
活動指標	企業向けセミナー参加者数 (目標) 実績					(100)	1社あたり2名参加を想定						
他県の状況	地域活性化雇用創造プロジェクトを利用した同様の補助制度あり 【富山県】 高度ものづくり人材正社員確保支援事業 200万円/人 【石川県】 産業競争力強化に向けた高度専門人材獲得促進事業 300万円/人					関連事業の有無・ 役割分担		<input type="checkbox"/> 無 <input checked="" type="checkbox"/> 有 事業名 U・Iターン人材開拓事業 (若定課) (役割分担)  若者・定住支援課：人材開拓員がU・Iターン人材を開拓 労働政策課：U・Iターンした高度専門人材の人件費を補助					

## 働く人の心健やかサポート事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県労働者福祉協議会				事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H28 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度		
事業実施方法	補助									経過年数			4 年	
補助率	1/2									4 年				
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な社会 ] 政策 [ 先進的な医療と福祉、健康長寿のふるさと貢献 ]				関連する県の計画等		[ ]							
[事業目的]														
労働者の心身が健やかに保たれて、労働生産性の向上やワーク・ライフ・バランスの実現が促進されるよう、福井県労働者福祉協議会が実施するメンタルヘルス対策事業を支援する。														
[事業内容]														
1 メンタルケア・スペシャリスト（MCS）活動支援事業 ・MCS認定者を対象に、各職場での活動をサポートするセミナー等を開催 2 講師・相談員派遣事業 ・社内メンタルセミナーに精神科医、精神科看護師等を講師として派遣 ・社内相談窓口等に精神対話士、臨床心理士等を相談員として派遣 3 しごと悩み相談ダイヤル事業 ・メンタル不調を予防するための専用ダイヤル「しごと悩み相談ダイヤル」を設け、MCSを配置して相談対応 ・相談者の希望に応じて、精神対話士等による対話ケアを実施 4 ライフセミナー開催事業 ・勤労者一人ひとりの仕事力・生活力等を強化し、メンタルサポートを行うセミナーを開催														
[受益者] メンタルケア・スペシャリストが活動する企業の労働者						[想定される受益者数] 10,800人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績					実績を踏まえた31年度の変更点					事業評価				
・メンタルケアスペシャリスト養成講座の受講・修了者を対象に、職場活動を推進するためのセミナーを開催 ・労福協が自主事業として実施している「くらしなんでも相談会」への相談員派遣および企業の希望に応じて開催するセミナーへの講師派遣を併せて実施 ・「しごと悩み相談ダイヤル」を設置し、相談に対応 ・ライフセミナーを開催										<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
										<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 働く人の心健やかサポート事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	福井県労働者福祉協議会				事務 区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他	事業 開始 年度	H28 年度 経過年数 4 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H34 年度
事業実施方法	補助												
補助率	1/2												
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等						
予算額	2,722				2,722								
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移			3,020	2,712	2,712	2,722							
2月現計予算額の推移			3,020	2,712	2,712								
決算額の推移			2,451	2,649									
前年度までの 主な増減理由													
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	メンタル不調の「予防」と「ケア」を受ける労働者数 (目標) 実績		(3,600) 5,190	(3,600) 5,350	(3,600)	(3,600)	メンタルケア・スペシャリストの活動によりメンタル不調に陥ることを防ぐ各企業の労働者数						
活動指標	メンタルケア・スペシャリストの活動人数 (目標) 実績		(50) 57	(50) 60	(50)	(50)	県内各企業において活動するメンタルケア・スペシャリストを年間50人増加						
他県の状況	他県での事例なし (福井県労働者福祉協議会が全国に先駆けて実施)				関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 働きやすい福井企業応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美			
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務	事業 区分	■ 実行予算	事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度			
事業実施方法	直営、委託												□ 法定受託事務	□ 補助金	□ その他
補助率	—														
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 革新と創造で伸びゆく福井の企業 ]				関連する県の計画等		[ ]								
[事業目的]															
男女ともに子育て・介護をしながら働けるなど、誰もが働きやすい企業を表彰する。また、合同就職説明会での受賞企業のPRや、県内企業に対する受賞企業の好事例紹介などにより、働きやすい職場づくりを促進し、県内企業の人材確保支援につなげる。															
[事業内容]															
<p>1 調査概要 有給休暇取得率、所定外労働時間、離職率、子育てや介護との両立支援制度、働き方改革の取組み等について調査</p> <p>2 選定・表彰 調査結果より、取組み、実態ともに優れた企業を選定、表彰</p> <p>3 企業見学会・発表会 就職を控えた学生や県内企業を対象として、受賞企業の優れた取組みを発表</p>															
[受益者] 県内事業所						[想定される受益者数] 約1,000社									
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況									
[事業の評価]															
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価								
県内企業に対して調査を実施したうえで、3社に働きやすい福井企業大賞を授与。			・調査企業数の見直し				□ 拡充	■ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額					
							□ 継続	□ 休止	□ 完了	△ 1,349					
							□ 整理統合	□ 廃止	□ その他						



## 働きやすい福井企業応援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	福井県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務		事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他		事業 開始 年度	H30 年度 経過年数 2 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、委託													
補助率	—													
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源		国庫、その他財源の名称等							
予算額	2,162	1,081			1,081		地方創生推進交付金							
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移					3,511	2,162	・調査企業数の見直し							
2月現計予算額の推移					2,788									
決算額の推移														
前年度までの 主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	受賞企業数 (目標) 実績				3 3	(3)	企業規模別に認定							
活動指標	発表会参加者数 (目標) 実績					(50)	受賞企業の事例発表を31年度以降開催							
他県の状況	静岡県 子育てに優しい職場環境づくりの推進 (H28～) ・先進企業の表彰  三重県 「みえの働き方改革推進企業」登録・推進事業 (H29～)					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)						

## ものづくり企業生産性向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美	
事業主体		(公財) ふくい産業支援センター			事務 区 分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区 分	□ 実行予算 ■ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助			経過 年数					6 年			
補助率	定額			事業 終了 年度								
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ 元気な産業 ] 政策 [ 革新と創造で伸びゆく福井の企業 ]			関連する県の計画等		[ 福井経済新戦略、第10次福井県職業能力開発計画 ]						
[事業目的]												
<p>企業の生産性向上を推進するため、東京大学と連携し、生産現場における納期・工程・在庫管理の効率化などの業務改善指導ができる人材「ものづくり改善インストラクター」を育成する講座を開講するとともに、同講座を修了したインストラクターを県内ものづくり企業へ派遣して生産現場の業務改善指導を行う。</p>												
[事業内容]												
<p>(1) 福井ものづくり改善インストラクタースクール（第4期）の運営 県内ものづくり企業の現場責任者やものづくり企業OBを対象に、生産現場の問題把握や業務改善の汎用的な知識や手法を習得するための座学、演習、現場実習を行う講座を開講（開講時期：平成31年9月から11月の計18日間）</p> <p>(2) 「ものづくり改善インストラクター」の派遣 福井ものづくり改善インストラクタースクールを修了したOB8名を「ものづくり改善インストラクター」として、県内ものづくり企業へ派遣し、生産現場における業務改善指導や改善策提案を行う</p>												
[受益者] 県内の製造業企業（従業員規模10人以上：業務改善効果が期待できる規模）						[想定される受益者数] 約1,250社						
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況						
[事業の評価]												
前年度の実績				実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価				
・福井ものづくり改善インストラクタースクールを開講し、企業の従業員やOBが13名受講 ・ものづくり改善インストラクターを、県内企業6社へ派遣								□ 拡充	□ 縮減	□ 終期の見直し	見直し額	
								■ 継続	□ 休止	□ 完了		
								□ 整理統合	□ 廃止	□ その他		

## ものづくり企業生産性向上支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	外	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美		
事業主体	(公財) ふくい産業支援センター					事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	<input type="checkbox"/> 実行予算	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	補助								<input checked="" type="checkbox"/> 補助金				
補助率	定額								<input type="checkbox"/> その他				
区分	事業費	国庫	起債	その他		一般財源		国庫、その他財源の名称等					
予算額	6,767						6,767						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点						
当初予算額の推移		14,679	7,455	4,881	6,762	6,767							
2月現計予算額の推移		9,580	3,944	4,881	5,962								
決算額の推移		7,875	3,944	4,274									
前年度までの 主な増減理由	H27→H28 福井ものづくり改善インストラクタースクールの開講による増額 H28→H29 ものづくり改善インストラクターの派遣開始による増額 H29→H30 ものづくり改善インストラクターの派遣企業数の増加による増額 国庫補助金の補助率変更(2/3→1/2)に伴う増額												
[成果指標等の推移]													
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠						
成果指標	改善活動実施企業数 (目標)		(8)	(13)	(21)	(30)	目標 H29=H28受講企業数11+H29インストラクター派遣企業数2=13 H30=H29までの受講企業数累計15+H30インストラクター派遣先企業数6=21 H31=H30までの受講企業数累計22+H31インストラクター派遣企業数8=30						
	実績		11	14	21								
活動指標	福井スクール修了者数 (目標)		(10)	(12)	(12)	(12)	企業の従業員8人、企業OB4人を想定						
	実績		13	15	13								
他県の状況	これまでに、群馬県、山形県、新潟県長岡市、滋賀県、茨城県、静岡県、愛知県幸田町、宮崎県延岡市、広島県、東京都、和歌山県がインストラクタースクールを開講(本県は13番目に開講、H29年長野県、H30年富山市で新たに開講予定)					関連事業の有無・役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)					

## 若年技能者能力アップ支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	県、参加選手または参加選手の所属団体				事務 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務  <input type="checkbox"/> 法定受託事務		事業 区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 実行予算 <input checked="" type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他		事業開始年度	H24 年度	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助										経過年数	8 年		
補助率	定額										事業終了年度	8 年		
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ 第10次福井県職業能力開発計画 ]							
[事業目的] 若手技能者向けの製作実演イベントと一般県民向けの技能体験イベントを開催することにより、技能者間での切磋琢磨を促し、本県のものづくりを支える技能水準の向上につなげるとともに、一般県民の技能に関する興味関心を高める。加えて、全国規模の技能競技大会への出場を目指す若手技能者を支援し、更なる技能研鑽を奨励する。														
[事業内容]  (1) 「福井 技の祭典」開催事業 ・開催時期 11月の休日2日間 ・技能製作実演大会 ・ものづくり体験教室（一般県民向け技能体験） ・技能実演  (2) 技能五輪大会等参加支援事業 ・補助先 技能五輪大会等参加者 ・補助経費 大会参加費等（国負担：県予選会開催にかかる費用、選手団旅費等）														
[受益者] 県内の技能者（および一般県民）						[想定される受益者数] 約30,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績					実績を踏まえた31年度の変更点					事業評価				
技能製作実演大会には、各業界の若手技能者7部門50名が出場した。また、ものづくり体験教室では、14部門で903名の一般県民が技能を体験した。 技能五輪全国大会には、抜き型部門、左官部門、日本料理部門から計4名が出場し、うち1名が銀賞、1名が敢闘賞を受賞した。										<input type="checkbox"/> 拡充	<input type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額	
										<input checked="" type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了		
										<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他		

## 若年技能者能力アップ支援事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美			
事業主体	県、参加選手または参加選手の所属団体				事務 区分	■ 自治事務		事業 区分	■ 実行予算		事業 開始 年度	H24 年度 経過年数 8 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H32 年度
事業実施方法	直営、補助					□ 法定受託事務			■ 補助金					
補助率	定額					□ その他			□ その他					
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等								
予算額	1,127				1,127									
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点							
当初予算額の推移		1,188	1,127	1,127	1,127	1,127								
2月現計予算額の推移		666	656	673	614									
決算額の推移		577	647	671										
前年度までの主な増減理由														
[成果指標等の推移]														
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠							
成果指標	技能五輪全国大会 参加者数	(目標)	(6)	(6)	(6)	(6)								
		実績	3	5	4	4								
活動指標	技能製作実演大会 部門数	(目標)	(9)	(9)	(9)	(9)	過去最高と同規模を継続							
		実績	8	8	9	7								
他県の状況	石川県「石川の技能まつり」(第46回 H30.10.21開催) ・いしかわ技の祭典(技能実演 2会場24職種) ・ものづくり体験教室 等					関連事業の有無・ 役割分担		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有 事業名 (役割分担)						

## 職業能力開発校オープン化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課		課長名	宮越 広美		
事業主体	県				事務区分	■ 自治事務 □ 法定受託事務	事業区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業開始年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度		
事業実施方法	直営													
補助率	—													
福井ふるさと元気宣言 における位置付け	ビジョン [ ] 政策 [ ]				関連する県の計画等		[ 第10次福井県職業能力開発計画 ]							
[事業目的]														
教育機関や産業界との連携を図り、かつ産業技術専門学院指導員や訓練生の技能をさまざまな場面でアピールすることにより、人材育成に係る開かれた職業能力開発校を進めていく。														
[事業内容]														
1. 産業技術専門学院と職業系高校との連携により、若年者のキャリア形成を支援 ・ 職業系高校の教職員に対する指導者講習      ・ 高校生に対する講習      ・ 就職内定高校生に対する講習 2. 産業技術専門学院が高校卒業者にさらに活用されるよう、周知を図る ・ 教職員、保護者、高校生対象のオープンキャンパスを開催 3. 県内のものづくり人材育成に貢献できるよう、ものづくり教室等のイベントに出展 4. 組合等と連携し、中高生等に対して仕事のしくみ説明や実際の仕事体験を実施														
[受益者] 職業系高校等の教職員および学生						[想定される受益者数] 約1,000人								
前事業の有無・実績		<input checked="" type="checkbox"/> 無 <input type="checkbox"/> 有      事業名 (実績)				市町との連携状況								
[事業の評価]														
前年度の実績			実績を踏まえた31年度の変更点				事業評価							
・ 学院指導員が、職業系の学生に対し、自動車整備、溶接、シーケンス制御といった技能講習を実施 ・ 「越前モノづくりフェア」等において、361人の県民に対し、ものづくり教室を実施			事務費の見直し				<input type="checkbox"/> 拡充	<input checked="" type="checkbox"/> 縮減	<input type="checkbox"/> 終期の見直し	見直し額				
							<input type="checkbox"/> 継続	<input type="checkbox"/> 休止	<input type="checkbox"/> 完了	△ 162				
							<input type="checkbox"/> 整理統合	<input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> その他					

## 職業能力開発校オープン化推進事業

区分	継続	経費区分	政策的経費	シーリング	内	部局名	産業労働部	課名	労働政策課	課長名	宮越 広美	
事業主体	県				事務 区分	■ 自治事務  □ 法定受託事務	事業 区分	■ 実行予算 □ 補助金 □ その他	事業 開始 年度	H26 年度 経過年数 6 年	事業終了 予定年度 (見直し年 度)	H31 年度
事業実施方法	直営											
補助率	—											
区分	事業費	国庫	起債	その他	一般財源	国庫、その他財源の名称等						
予算額	943	198			745	職業能力開発校設備整備費等補助金						
[予算額の推移等] <span style="float: right;">(単位：千円)</span>												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	実績等を踏まえた31年度の変更点					
当初予算額の推移		1,168	633	1,253	1,105	943	事務費の見直し					
2月現計予算額の推移		1,168	633	1,253	1,105							
決算額の推移		845	310	431								
前年度までの 主な増減理由	H27→H28 必要な備品の整備完了による減額 H28→H29 学生に対する仕事体験事業の追加による増額 H29→H30 事務費の見直し											
[成果指標等の推移]												
区 分		27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	目標・指標の考え方・積算根拠					
成果指標	学院への高卒者入校数 (目標)	(31)	(32)	(33)	(34)	(30)	目標とする高卒者入校数の倍に設定					
	実績	30	28	28	16							
活動指標	オープンキャンパス参加者数 (目標)	(62)	(64)	(66)	(68)	(60)	目標とする高卒者入校数の倍に設定					
	実績	57	-	15	9							
他県の状況	○富山県 ・高校教諭や保護者、高校生に対し説明会やオープンキャンパスを実施  ○石川県 ・高校卒業見込み者等に対し体験見学会を実施					関連事業の有無・ 役割分担		■ 無 □ 有 事業名 (役割分担)				